

**豊川市行政経営改革プラン**

豊川市行政経営改革アクションプラン

# 取組状況報告書

(平成29年度分)

平成30年10月

豊川市





# 目次

1	全体の取組結果	・ ・ ・ ・	1
2	重点取組の評価結果	・ ・ ・ ・	3
3	重点取組以外の評価結果	・ ・ ・ ・	28
4	重点評価の結果	・ ・ ・ ・	128
	参考	・ ・ ・ ・	131



# 1 全体の取組結果

## ■概要

行政経営改革アクションプラン（平成29年度～平成31年度）で掲げた目標について、平成29年度における全体の取組結果の概要は、次のとおりです。

① 実施率について	■実施率：目標値92%以上（105件以上）⇒実績値94.7%（108件）
② 収入増加額・支出削減額について	■収入増加額・支出削減額：目標値2.5億円以上⇒実績値2.9億円 ■目標を超えるもの：4件 ■目標に至らないもの：5件（財政・資産の別掲分含む。）
③ 将来像別の評価結果による点数について	■進捗度評価点：67.5点/100点 ■効果の達成度評価点：68.1点/100点
④ 進捗度評価（計画と比較した進捗度の評価）について	■3点（計画を超える進捗）：3件 ■1点（計画に至らない進捗）：0件 ■0点（中止・保留）：0件
⑤ 効果の達成度評価（目標とする効果と比較した達成度の評価）について	■3点（目標を超える効果達成）：6件 ■1点（目標に至らない効果達成）：1件 ■0点（工程どおりに開始せず、効果がないもの）：0件

## ■集計結果

※目標の件数は、次年度以降のアクションプランでは、全体の取組件数の変更に伴い変更されますが、割合は変更されません。

### ① 実施率（具体的取組の実施状況（検討などを含まない。））

全114件の取組中、実施状況が「取組開始」「取組中」「実施」「完了」となった件数及び割合

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標	件数	101件以上	105件以上	109件以上	111件以上	114件
	割合	89%以上	92%以上	95%以上	97%以上	100%
実績	件数	104件	108件			
	割合	92.0%	94.7%			

### ② 収入増加額・支出削減額（取組みを実施しなかった場合と比較して得られた収入増加額と支出削減額の合計）

全114件の取組中、収入増加額・支出削減額が得られた合計額

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標		2.5億円以上	2.5億円以上	2.5億円以上	2.5億円以上	2.5億円以上
実績		4.1億円	2.9億円			

### ③ 将来像別の評価結果による点数

合計で100点満点。全て計画どおり、目標どおりの場合：66.7点。

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
進捗度評価点		67.6点	67.5点			
効果の達成度評価点		68.9点	68.1点			

#### ④ 進捗度評価の状況

全ての取組における進捗度評価（計画と比較した進捗度の評価）の件数、将来像別評価点数（将来像ごとに20点を配点し、合計で100点満点。全て計画どおり、目標どおりの場合：66.7点）

※進捗度評価 3点：計画を超える進捗 2点：計画どおり進捗 1点：計画に至らない進捗 0点：中止・保留

<審議会評価>

	3点	2点	1点	0点	計	点数
将来像1市民・協働	0件	19件	0件	0件	19件	13.3点
将来像2情報・共有	0件	19件	0件	0件	19件	13.3点
将来像3財政・資産	1件	31件	0件	0件	32件	13.5点
将来像4組織・仕組	1件	14件	0件	0件	15件	13.8点
将来像5人材・品質	1件	28件	0件	0件	29件	13.6点
合計	3件	111件	0件	0件	114件	67.5点

#### ⑤ 効果の達成度評価の状況

全ての取組における効果の達成度評価（目標とする効果と比較した達成度の評価）の件数、将来像別評価点数（将来像ごとに20点を配点し、合計で100点満点。全て計画どおり、目標どおりの場合：66.7点）


※効果の達成度評価 3点：目標を超える効果達成 2点：目標どおりの効果達成  
1点：目標に至らない効果達成 0点：工程どおり開始せず、効果がないもの

<審議会評価>

	3点	2点	1点	0点	計	点数
将来像1市民・協働	1件	18件	0件	0件	19件	13.7点
将来像2情報・共有	0件	19件	0件	0件	19件	13.3点
将来像3財政・資産	4件	26件	0件	0件	30件	14.2点
将来像4組織・仕組	1件	13件	0件	0件	14件	13.8点
将来像5人材・品質	0件	25件	1件	0件	26件	13.1点
合計	6件	101件	1件	0件	108件	68.1点



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	市民協働国際課							
施策	① 市民参画の推進									
改革手段	2 市民参画機会の増加									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組			該当ページ 12							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				28	29	30	31		関係組織	
1	重点	市民参画機会の増加	町内会の加入促進策を実施し、町内会の積極的な取組に対して支援する。					・地域全体でのまちづくりの推進	市民協働国際課 関係各課	
				加入促進策や支援策の検討・実施						

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き市民課窓口にて、転入転居手続きの際に町内会加入チラシを配付し、町内会加入促進を図る。</li> <li>社会科授業で、自分たちが住む地域について触れて学ぶ時期である小学校3年生に向け、町内会啓発冊子により、町内会活動の重要性と、自分たちの住む地域への愛着心とまちづくり意識を育てる啓発を行う。</li> <li>「町内会加入促進活動事業費補助」を活用し、町内会が主体となった独自の加入促進活動に対して支援を行う。</li> <li>引き続き、連区・町内会長の負担軽減等に努め、町内会活動の活性化に繋げる。</li> <li>引き続き、三者協定を活用し、集合住宅入居者や単身世帯に対する加入促進を図るとともに、建築課と連携して市営住宅の町内会加入率の向上に努める。</li> </ul>				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民課窓口にて、転入転居手続きの際に町内会加入チラシを配付して、町内会加入促進を図った。</li> <li>年度末の2日間に市民課窓口隣で町内会への勧誘活動を行い、新聞による活動取組の報道やラジオによる町内会加入のPRをしたことにより、広く情報発信ができた。</li> <li>町内会啓発冊子を作成・配布し、社会科授業で、自分たちの住む地域への愛着心とまちづくり意識を育てる啓発を行った。</li> <li>町内会が主体となった独自の加入促進活動を支援する「町内会加入促進活動事業費補助」を利用し、2つの町内会（円福町内会、中部町内会）が加入の取り組みを行った。</li> <li>コミュニティリーダー養成講座を実施した。</li> <li>地区集会施設建設等事業費補助を実施した。(12件)、地域活動交付金を交付した。(186町内会)</li> <li>連区長会OBに会議等の出席を一部依頼し、連区長会の負担軽減を図った。</li> <li>三者協定を活用した加入促進PR活動を実施した。(JAひまわり・宅建協会東三河支部への協力依頼、啓発物品配布)</li> <li>建築課と連携して市営住宅入居手続き時に併せた町内会加入申込書の受付を実施した。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>作成した町内会啓発冊子を市内の26小学校に配布し、18校で小学3年生の社会科授業等に活用された。</li> <li>町内会加入促進活動事業補助を利用した2つの町内会において、夏祭りに併せて活動のPRを行ったことで4世帯、独自の町内会ガイドブックを作成・配布したことで34世帯の新規加入が得られた。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—	収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—		
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>町内会の重要性をアピールしながら、多くの機会を捉えて各種加入促進事業を実施したことにより、前年と同水準の加入率及び加入世帯数を維持できたため、目標どおりの効果達成度とした。</li> <li>■町内会加入率の推移（各4月1日現在） 平成28年 74.1%（外国人市民を含めた加入率）平成29年 73.2%（外国人市民を含めた加入率）</li> <li>■町内会加入世帯数の推移（各4月1日現在） 平成28年 53,661世帯（外国人世帯を含む）平成29年 53,789世帯（外国人世帯を含む）</li> </ul>				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	3点	目標を超える効果達成
取組に対する外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>別掲「重点評価の結果」のとおり。(P. 128)</li> </ul>				

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>価値観や生活様式が多様化したことにより、地域コミュニティのつながりが弱体化しており町内会加入率も通減傾向にあるため、今後も取組みを継続するとともに、積極的に町内会加入促進に取り組み町内会に対して支援制度の活用を推進する。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、市民課窓口にて、転入転居手続きの際に町内会加入チラシを配付し、町内会加入促進を図る。</li> <li>社会科授業だけでなく総合学習をはじめとした様々な授業において、自分たちが住む地域について触れて学ぶ時期である小学校3年生を対象に、町内会啓発冊子により町内会活動の重要性と、自分たちの住む地域への愛着心とまちづくり意識を育てる啓発を行う。</li> <li>「町内会加入促進活動事業費補助」を活用し、町内会が主体となった独自の加入促進活動に対して支援を行う。</li> <li>引き続き、連区・町内会長の負担軽減等に努め、町内会活動の活性化に繋げる。</li> <li>引き続き、三者協定を活用し、集合住宅入居者や単身世帯に対する加入促進を図るとともに、建築課と連携して市営住宅の町内会加入率の向上に努める。</li> </ul>






# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	人事課
施策	③ 企業など他団体との連携の強化		
改革手段	1 企業などとの連携		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	15

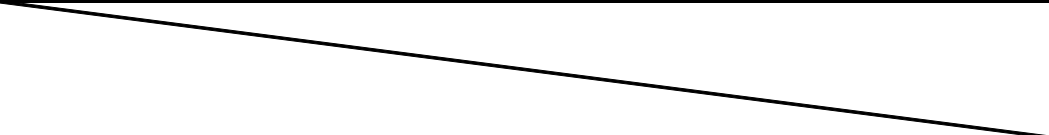
  

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
3	重点4	企業など他団体との人事交流	市と企業で相互に職員を派遣・受入を行う。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・他団体との連携の強化</li> <li>・民間の知識の習得</li> </ul>	人事課	
				民間への短期派遣研修の実施						

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引続き豊川青年会議所及び豊川商工会議所青年部へ各1名を派遣し、民間派遣研修として「早稲田大学マニフェスト研究所人材マネジメント部会」へ参加させる。</li> </ul>				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊川青年会議所及び豊川商工会議所青年部へ各1名を派遣した。</li> <li>・「早稲田大学マニフェスト研究所人材マネジメント部会」へ3名を派遣した。</li> <li>・豊川市社会福祉協議会から職員1名を受入れた。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公務職場では学ぶことのできない民間企業の手法等を学び、異業種交流を通じ、職員自らの気づきによる行政視野の拡大と意識改革の促進を図ることができた。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公務職場では学ぶことのできない民間企業の手法等を学び、異業種交流を通じ、職員自らの気づきによる行政視野の拡大と意識改革の促進を図ることができたため、目標どおりの効果達成度とした。</li> </ul>				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊川青年会議所への派遣については、参加日数が多いなど職員の負担が大きいため、受講者本人、所属や家族の理解が必要である。</li> <li>・これらの研修により得られたものを本市の業務に還元することが重要である。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度は、引続き豊川青年会議所及び豊川商工会議所青年部へ各1名を派遣し、民間派遣研修として「早稲田大学マニフェスト研究所人材マネジメント部会」へ参加させる。また、豊川市社会福祉協議会からの職員を継続して受入れる。</li> </ul>

# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	企画政策課
施策	③ 企業など他団体との連携の強化		
改革手段	2 大学などとの連携		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	16

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
1	重点5	大学連携の推進	大学の知識や人材を活用し、質の高い行政運営を図る。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的な知識の活用</li> <li>・効果的な事業の実施</li> </ul>	企画政策課	
				連携事業の実施						

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度と同様の取組みを継続するとともに、年度途中で希望調査を行い、連携を促進する。</li> <li>・新規事業について、大学連携を検討するよう促す。</li> </ul>				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年3月に愛知大学と締結した協定を継続し、各種計画策定等に委員として参画してもらった。</li> <li>・愛知教育大学より学生を講師として派遣してもらい、連携して事業を実施した。</li> <li>・中部大学と豊川市まちなか活性化に関する実証研究で連携した。</li> <li>・その他各大学と審議会などの委員就任、大学生インターンシップ受入れなどで連携した。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各大学の専門的な知識の活用及び人材の協力を得ることにより、事業の深化の推進及び効果的な事業の実施につながった。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知大学などと25事業で連携を図ることができたため、目標どおりの効果達成度とした。</li> </ul>				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針


取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在実施している事業に加え、新たな連携を増やすことが求められる。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度と同様の取組みを継続するとともに、希望調査や他事業との連携した新たな活用法に係る検討により、大学連携の活用促進に取り組む。</li> </ul>



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	企画政策課
施策	① 地域情報化の推進		
改革手段	1 地域情報化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	18

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
2	重点	国の情報発信ツールの活用	地方創生に関係する国の情報発信ツールを活用する。	 全国移住ナビ*等への情報掲載				・効果的な情報発信 ・定住・交流の促進	企画政策課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに、拠点地区定住促進事業費補助の情報を掲載する。</li> <li>・引き続き、掲載した情報を更新する。</li> </ul>				
取組内容	<b>【取組中】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総務省が運営する全国移住ナビに、新たに、拠点地区定住促進事業費補助の情報を掲載するとともに、既に掲載した情報を更新した。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国移住ナビを通じた移住の相談はこれまでにないが、スポーツの振興に係る取組み、文化財やグルメに関する情報発信ができた。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国及び県の情報発信ツールに新たな情報を加えて情報発信を行うことができたため、目標どおりの効果達成度とした。</li> </ul>				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報を発信するだけでなく、アクセス数など発信した情報についての結果を数値化する必要がある。</li> </ul>				

## ○今後の取組に対する改革方針


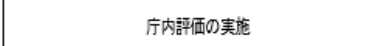
取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の特色や独自の取組みについて、情報発信を継続して行う必要がある。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな取組みについて掲載を行うとともに、既に掲載した情報の更新を逐次行っていく。</li> </ul>



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	企画政策課
施策	③ 説明責任と透明性の拡充		
改革手段	1 分かる化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	20

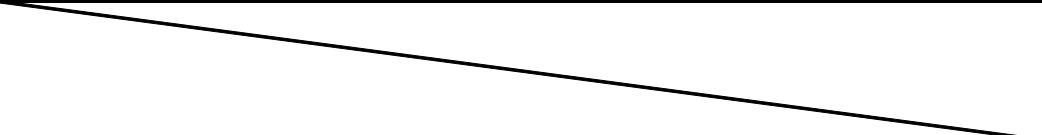
  

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				28	29	30	31		関係組織	
4	重点	事業の庁内評価の実施	庁内評価を実施し、説明の機会を充実する。					・説明力の向上	企画政策課	
									関係各課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・評価方法について引き続き改善するとともに、現在の取組みを継続する。				
取組内容	【取組中】 ・庁内評価の実施とともに、政策間の連携を図ることを目的としたワーキングを実施し、担当部課以外の職員が事業内容について理解するとともに、意見交換を実施した。				
取組による効果	・自らが担当する業務以外の事業に対する理解を深めるとともに、対市民への説明力向上が図られた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・担当課職員が事業説明を行う機会を得るとともに、担当課以外の職員の意見を理解及び聴取することで、事業の内容に係る説明力の向上に取り組めたため、目標どおりの効果達成度とした。				


## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・事業説明に加え、現在実施している政策の改良あるいは新たな提案を実施する等、さらに踏み込んで政策に係る説明を実施できるように促す必要がある。
今後の具体的な取組予定	・昨年度より実施している「政策間連携ワーキング」において事業の評価を行うことで、政策間の連携をさらに意識した事業説明及び評価の実施を図る。

# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	財政課							
施策	③ 説明責任と透明性の拡充									
改革手段	2 見える化の推進									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	21							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
2	重点10	予算編成過程の公開	予算編成の過程として各部課の要求状況や新規・重点事業の内容を公表する。	 <small>各部課の要求状況や新規・重点事業の内容公開</small>				・予算編成過程の透明性向上	財政課 関係各課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・予算編成の過程として各部課の要求状況や新規・重点事業の内容を公表する。				
取組内容	<b>【取組中】</b> ・平成30年度予算編成において、各部から提出された予算要求書に基づき、一般会計当初予算要求状況として、予算編成方針、当初予算要求額、重点事業要求状況（各部上位10事業）を平成29年11月30日にホームページに掲載、公表を実施した。 ・予算案を平成30年2月28日にホームページに掲載、公表を実施した。				
取組による効果	・予算編成の過程として各部課の要求状況や新規・重点事業の内容を公表することで、予算編成過程の透明性の向上が図られた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・計画どおり公表を実施できたため、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・より分かりやすく、見やすい公開資料の検討をする必要がある。
今後の具体的な取組予定	・今後も現在の取組みを継続する。

## 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	企画政策課
施策	① 歳出の最適化		
改革手段	2 事務事業の見直し		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	24

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
1	重点11	民間委託の活用	直営で実施している事務事業を民間委託する。					・経費の削減	企画政策課 関係各課	

### ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続き総合計画実施計画の事業において、官民連携の可能性について調査・検討を実施する。				
取組内容	【取組開始】 ・政策間の連携を図ることを目的として、市内関係団体や愛知県職員といった外部の視点を含めたワーキング（前期3事業、後期2事業）を実施し、各事業において政策間の連携の検討を実施し、行政だけでなく、民間の有識者からも意見を伺うことにより連携による効果的な事業の実施あるいは委託化について意見交換及び委託化の検討を実施した。				
取組による効果	・経費の削減及び効果的な事業の実施により、支出の適正化が見込まれる。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・改革工程どおり取り組むことができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

### ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	・重点18「総合計画実施計画策定方法の充実」と取組内容が重複しているため、内容の検討が必要である。				

### ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・ワーキングの実施により、政策間同士の連携及び民間委託の可能性の検討を実施するとともに、包括連携協定の締結に伴う官民連携の効果的な実施に向けた取組が必要である。
今後の具体的な取組予定	・引き続き政策間連携ワーキング等において、官民連携の促進が図られるよう調整を行う。





# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財政課
施策	③ 財政健全化の推進		
改革手段	2 経営基盤の強化		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	30

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
3	重点13	債務の削減	毎年の市債借入額は、元金償還額を上限とするとともに、高利債を中心に繰上償還を実施する。	 金融機関との協議、繰上償還の随時実施				<ul style="list-style-type: none"> <li>将来負担の軽減</li> <li>財政の健全化</li> </ul>	財政課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎年の市債借入額は元金償還額を上限とするとともに、高利債を中心に繰上償還を実施する。</li> </ul>				
取組内容	<p>【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市債借入額を元金償還額以内とすることができ、市債による将来負担の軽減につなげた。</li> <li>市内金融機関と繰上償還についての協議を行い、2件の繰上償還を行った。</li> <li>市債残高削減のため、借入条件の見直しを行った。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>財政の健全化及び償還利子削減による将来負担の軽減につなげる。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>市債借入額を元金償還額以内とすることができたため、目標どおりの効果達成度とした。</li> <li>■市債残高の推移 平成28年度末 475億8,280万円 平成29年度末 449億9,240万円</li> </ul>				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の金利状況から繰上償還の実施が難しくなっているため、借入条件の変更など、新たな取組みを行っていく必要がある。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も現在の取組みを継続する。</li> </ul>



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財産管理課								
施策	④ 公有財産の最適化										
改革手段	3 保有財産などの利活用の推進										
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	34								
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	関係組織	その他
				28	29	30	31		-----	-----	-----
1	重点15	市有地や市施設の空きスペースの有効活用と処分	将来的に利用見込みのない市有地の売却を進めるとともに、施設の空きスペースを民間などへ貸付ける。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主財源の確保【71,032千円増】</li> </ul>	財産管理課		
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・未利用地の掘り起こし、売却</li> <li>・土地売却手法の確立</li> <li>・空きスペースの貸付</li> </ul>							

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な売却可能物件が生じた際には、土地売却の斡旋を宅建協会へ委託するなど、具体的な方法の取り決めを行う。</li> <li>・施設の空きスペースについては、基本方針の策定も含め、今後のファシリティマネジメントの取組みの中で情報収集を行い、効果的な利活用の検討につなげていく。</li> </ul>				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用途廃止により普通財産となった土地のうち一定の要件を満たす土地に関しては、従前の土地所管課により隣接土地所有者への売却の打診を行うことを原則としている。</li> <li>・土地売却及び基本方針の策定に資するため、保有財産の再確認等の作業に着手している。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度は不動産売却収入はなかったが、平成30年度売却に向けた打診を行うことができた。また、未活用用地を、工事業者の仮設事務用地として貸すこと、企業へ山林を駐車場として貸すことにより新たな収入を得た。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	71,032		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	64,868	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収入増加額の実績が、収入増加額の予定を下回ったが、これは平成29年度に売却予定だった物件が7,140千円で平成28年度に売却できたことによるものであり、この7,140千円を差し引くと、収入増加額予定額は71,032千円-7,140千円=63,892千円となり、収入増加額実績額の方が976千円上回るため、目標どおりの効果達成度とした。</li> </ul>				


## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報、ホームページ及び案内看板のみでは、土地の売却に関する情報発信のツールとしては不十分であると思われる。</li> <li>土地の貸付は、駐車場以外も視野に入れた検討が必要と考えられる。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の空きスペースについては、基本方針の策定も含め、今後のファシリティマネジメントの取組みの中で情報収集を行い、効果的な利活用の検討につなげていく。</li> </ul>

# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	企画政策課							
施策	① トップマネジメントの確立									
改革手段	1 トップマネジメントの確立									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	36							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
1	重点16	企画調整会議の推進	市内部における企画調整会議の活用を図る。	 企画調整会議の積極的な活用				行政の円滑運営	企画政策課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続き今後も現在の取組みを継続する。				
取組内容	【取組中】 ・平成29年度は、市内部で企画調整会議を3回開催した。				
取組による効果	・市政の重要案件を関係各部・課で情報共有することにより、行政の円滑な運営に寄与する。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・企画調整会議を開催することで、各部・課で情報共有ができ、市の重要な施策について、強力なリーダーシップが発揮でき、トップマネジメントの強化を図ることができたので、目標どおりの効果達成度とした。				


## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・企画調整会議の運営方法について、課題の内容等に応じてより効果的なマネジメントの強化や情報共有が図られるよう改善を図る必要がある。
今後の具体的な取組予定	・今後も現在の取組みを継続するとともに、効果的な方法について検討を実施する。

# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	4 組織・仕組				主管課	人事課				
施策	② 柔軟な組織・権限の見直し									
改革手段	1 組織の見直し									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組					該当ページ	37				
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
2	重点17	組織と定員の適正化	組織と人員配置(定員管理)のあり方を検討して実施体制の最適化を図る。	 組織と人員配置のあり方を随時検討				・実施体制の最適化 ・実施体制の強化	人事課	
									行政課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続き、管理職との人事異動ヒアリングにおいて、詳細に行政ニーズや必要人数を聞き取り、組織体制の強化につなげる。 ・組織と定員の適正化を図るために、組織を所管する行政課と連携する。				
取組内容	【取組中】 ・第5次豊川市定員適正化計画に連動した組織改正が行えるよう、管理職との人事異動ヒアリングを行った。 ・行政課が行う組織改正のヒアリングに人事課も同席し、情報共有を行った。				
取組による効果	・組織体制の需要の明確化と、体制強化を図ることができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・ヒアリングにより組織体制の需要を明確化し、限られた人的資源の中、概ね要望にあった人事異動を行うことができ、組織体制の強化を図ることができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	・別掲「重点評価の結果」のとおり。(P. 129)				

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・職員数の大幅な増加が見込まれない中、限られた人的資源で効果的に、行政ニーズに応えられる組織体制を整えなければならない。				
今後の具体的な取組予定	・引き続き、管理職との人事異動ヒアリングにおいて、詳細に行政ニーズや必要人数を聞き取り、組織体制の強化につなげる。 ・組織と定員の適正化を図るために、組織を所管する行政課と連携する。				

# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	4 組織・仕組			主管課	企画政策課					
施策	③ マネジメントサイクルの確立									
改革手段	1 事業実施決定方法の見直し									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組				該当ページ	39					
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
1	重点10	総合計画実施計画策定方法の充実	総合計画実施計画策定において、事前評価の結果をより有効に活用できる手法を検討し、充実させる。					・より実効性の高い事業展開	企画政策課 関係各課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・事前評価の内容をもとに関係各課でワーキング等を行い、より質の高い事業の実施を目指す。				
取組内容	【取組中】 ・事前評価の内容をもとに事業間の連携等をテーマとして関係各課でワーキング（前期3事業、後期2事業）を行い、各課で実施する類似事業の課題や有効性について意見交換を実施し、連携を図って効果的な事業実施について検討を行った。				
取組による効果	・事前評価並びにワーキングの実施により、さらに実効性の高い事業展開が期待できる。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	3点	計画を超える進捗	効果達成度評価点	3点	目標を超える効果達成
取組に対する自己評価	・総合計画実施計画策定において、各課で連携を意識した事業展開の意識づけができた。工程計画よりも前倒して実施できたため、計画を超える進捗度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	3点	計画を超える進捗	効果達成度評価点	3点	目標を超える効果達成
取組に対する外部評価・意見	・重点11「民間委託の活用」と取組内容が重複しているため、内容の検討が必要である。				

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・事前評価による事業の磨き上げを具体的な施策に結びつけるよう、手法を充実する必要がある。				
今後の具体的な取組予定	・引き続き事前評価の内容をもとに関係各課でワーキング等を行い、より質の高い事業の実施を目指す。				





# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	人事課
施策	① 少数精鋭の推進		
改革手段	1 人材育成の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	42

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
1	重点20	職員研修の充実化	人材育成基本方針に沿って、今後、職員研修を充実する。					・時機に合った、必要性の高い学習の提供	人事課	
				人材育成基本方針に沿った職員研修の実施						

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>「新・豊川市人財育成基本方針」に基づき、充実した職員研修を実施する。</li> <li>女性職員の登用と職域の拡大を図るための研修を継続して実施する。</li> <li>「新・豊川市人財育成基本方針」を時世に合った内容に改正する。</li> </ul>				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「新・豊川市人財育成基本方針」に基づき、職員研修の充実化に取り組んだ。</li> <li>女性職員の登用と職域の拡大を図るため、複数の女性職員に外部研修を受講させた。</li> <li>「新・豊川市人財育成基本方針」を改正するための検討を行った。</li> </ul>				
取組による効果	・限られた予算・人員のなかで、行政ニーズに対応する職員の資質向上を図ることができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・それぞれの研修で所期の目的を達成でき、職員の資質向上を図ることができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	・研修の対象者を正規職員だけでなく、臨時職員も対象とするなど臨時職員の人材・能力を活かす必要がある。				


## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・「新・豊川市人財育成基本方針」は、平成25年3月に策定されたものであるため、時世にあった内容に改正し、それに基づいて研修を実施する必要がある。				
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>「新・豊川市人財育成基本方針」に基づき、充実した職員研修を実施する。</li> <li>女性職員の登用と職域の拡大を図るための研修を継続して実施する。</li> <li>「新・豊川市人財育成基本方針」を時世に合った内容に改正する（平成30年度改正予定）。</li> </ul>				

# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	人事課
施策	① 少数精鋭の推進		
改革手段	2 定員適正化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	44

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
1	重点21	定員の適正化の推進	第5次定員適正化計画に基づく定員の適正化を推進する。	 <small>少数精鋭体制の推進</small>				・人件費の削減	人事課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・第5次豊川市定員適正化計画に基づき、引き続き定員の適正化に努めるとともに、人材育成施策（研修等）の実施により、職員の能力向上に努める。				
取組内容	<b>【取組中】</b> ・第5次豊川市定員適正化計画に基づき、定員の適正化に努めた。（対計画値：▲8名。対前年比で▲6名） ・人材育成施策（研修等）の実施により、職員の能力向上に努めた。				
取組による効果	・職員数が減る中でも、人材育成施策により、職員の能力向上を図ることができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・平成29年4月1日付の職員数は1,110名であり、第5次豊川市定員適正化計画上の職員数1,118名以内に抑えることができた。また、フルタイム再任用職員13名と育児休業代替任期付職員4名も活用し、少数精鋭体制を推進することができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	・別掲「重点評価の結果」のとおり。（P. 130）				

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・第5次豊川市定員適正化計画では、平成32年度の職員数を平成27年度と比較して微増の予定をしているものの、限られた人材の中、効果的な施策によって行政運営を推進していく必要がある。				
今後の具体的な取組予定	・第5次豊川市定員適正化計画に基づき、引き続き定員の適正化に努めるとともに、人材育成施策（研修等）の実施により、職員の能力向上に努める。				



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	情報システム課							
施策	③ 行政情報化の推進									
改革手段	1 行政サービスの高度化									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	48							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				28	29	30	31		関係組織	
1	重点2	市民公開型GIS*の活用(工事箇所情報、災害時の情報等の提供)	市民公開型GISにより工事箇所情報や災害時の情報等を提供する。					<ul style="list-style-type: none"> <li>情報公開の迅速化</li> <li>公開情報の確実性確保</li> </ul>	情報システム課  関係各課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事箇所情報の入力に関してヒアリングや庁内アンケートを実施し、市民サービスの向上及び情報入力方法の改善を実施する。</li> <li>紙媒体の防災マップが更新されたことに伴い、各種データの更新を実施する。</li> </ul>				
取組内容	【取組中】				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事情報、防災マップをホームページを通じて、情報を迅速に提供することができた。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民公開型GISにて工事箇所情報及び防災情報をいち早く提供することができたため、目標どおりの効果達成度とした。</li> </ul>				

## ○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民サービスの向上に資することができるよう、公開型GISの次期システムの選定を行う必要がある。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、提供している工事箇所情報の更新を行う。</li> <li>次期GISの選定を滞りなく進める。</li> </ul>



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	人事課
施策	④ 業務改善の推進		
改革手段	2 職場環境の向上		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	51

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
1	重点25	職員の働きやすい職場環境の構築	ワーク・ライフ・バランスの推進できる職場環境を構築する。	>	>	>	>	・円滑な事務の推進によるサービスの向上	人事課	
				・子育てとの両立支援の意識啓発 ・時間外勤務削減の意識付け、実施						

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・ワーク・ライフ・バランスを推進するためのより効果的な施策について検討し、実施する。 ・平成28年3月に策定された特定事業主行動計画（平成27年度～平成32年度）に基づいた取組を行う。				
取組内容	【取組中】 ・特定事業主行動計画に基づく措置の実施状況の公表、「職員のための子育て応援マニュアル」の周知などにより、ワーク・ライフ・バランスの意識啓発を行った。 ・「ノー残業デー」、「ゆう活」、「プレミアムフライデー」を実施した。 ・時間外勤務が多い職場に対して、改善を図るよう意識付けを実施した。				
取組による効果	・ワーク・ライフ・バランスに対する意識の向上を図ることができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・ワーク・ライフ・バランスの推進のために効率的に施策を実施し、職員の意識を向上することができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	特定の職員に業務が集中しないようにするなど、時間外を減らす仕組みを検討する必要がある。				

## ○今後の取組に対する改革方針


取組に対する今後の課題	・所属の職員全員が、意識し協力し合える環境とするため、豊川市職員全体が意識改革を進める必要がある。				
今後の具体的な取組予定	・ワーク・ライフ・バランスを推進するためのより効果的な施策について検討し、実施する。 ・平成28年3月に策定された特定事業主行動計画（平成27年度～平成32年度）に基づいた取組を行う。				







## 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	企画政策課							
施策	① 市民参画の推進									
改革手段	2 市民参画機会の増加									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	12							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
3		審議会等に関するガイドラインの運用	審議会などの委員選任について定めたガイドラインの運用を行う。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・審議会等の活性化</li> <li>・まちづくりへの意欲の醸成</li> </ul>	企画政策課	
				審議会等に随時適用						

### ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審議会の委員募集の際に引き続き公募委員を選任できるよう、ガイドラインの内容について、職員への周知を実施する。</li> </ul>				
取組内容	<p>【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドラインの適用状況について調査を実施するとともに周知を行い、職員の理解を深める取組みを実施した。</li> <li>・豊川市審議会等見える化ガイドラインに基づき、審議会委員の公募を行った。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審議会委員の公募を行うことにより、審議会等の活性化が図られた。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドラインに基づき各課への働きかけを実施するとともに、新規設置の審議会に委員の公募を行い、市民のまちづくりへの参画機会を高めることができたため、目標どおりの効果達成度とした。</li> </ul>				

### ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

### ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審議会の委員募集の際に引き続き公募委員を選任できるよう、ガイドラインの内容について、職員への理解度を深める必要がある。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続きガイドラインの適切な運用を周知徹底するとともに、各審議会の委員募集の際には、公募委員を選任していく。</li> </ul>

# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	学校教育課							
施策	① 市民参画の推進									
改革手段	2 市民参画機会の増加									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	12							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				28	29	30	31		関係組織	
4		親子等で参加できる活動の企画・実施	親子や家族の参加できる行政の活動を企画・実施する。	➡➡➡➡➡➡➡➡➡➡➡➡➡➡➡➡	「学校の日」を始め各種講座の企画・実施		・地域や家庭と連携した教育活動の展開	学校教育課		

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・年3回という回数や時期は浸透してきたため、地域の方々の期待に応えられるよう、活動内容を工夫するなどして柔軟な対応で開催できるようにする。				
取組内容	【取組中】 ・各学校において工夫を凝らした行事等が催され、市内の全36校で学校の日を年3回実施することができた。				
取組による効果	・年間来校者数の合計が高い数を維持しており、学校の日が定着している。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・市内の全36校で学校の日を年3回実施することができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				


## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・学校の日が定着してきた半面、内容が形骸化しつつある学校もみられる。内容を見直すなど各学校に中身を検討するよう依頼する必要がある。
今後の具体的な取組予定	・ホームページや広報、案内などの啓発活動を推進する。 ・さらなる内容の充実、学校ごとの特色ある活動を工夫していく。

# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	商工観光課
施策	② 市民協働の推進		
改革手段	1 協働の組織づくり		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	13

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
2		イベントにおけるボランティア活動の促進	イベント(市民まつりなど)へのボランティア参加を促進する。					・ボランティア参加者の増加	商工観光課 関係各課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民まつりについては、現在の内容を継続していきながら、ボランティア活動の内容の見直しについて、関係団体との調整を並行して行っていく。</li> <li>・観光まちづくりボランティア講座については、現登録者が活躍のできる場の創出に努める。</li> </ul>				
取組内容	<p style="text-align: center;"><b>【取組中】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民まつりボランティアについては、「おいでん祭」、「手筒まつり」共に、駐車場、駐輪場、会場周辺交通誘導スタッフとして、交通指導隊、ボーイスカウト、文化協会によるボランティア参加を実施した。</li> <li>・観光ボランティア講座については、全3回実施。市内の観光資源にて写真を撮影し、観光協会HPへ投稿するまでの模擬体験や、商工観光課主催の観光資源探訪バスツアーへ参加をしてもらい、一般参加者への案内(バス内でのガイド)や交流を行った。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民まつりについては、例年程度となる60名から70名の参加を確保した。</li> <li>・ボランティア講座については、これまでの講座参加者からも「観光ボランティアを実際にやってみたい、できることがあるならば是非協力したい」などの声をいただいた中で、模擬体験や実際に簡単なガイドをやっていただく場を設け、体験をしてもらうことができた。参加者から「機会があれば、また声を掛けてほしい」といった声をいただいた。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民まつりについては、内容等の検討についての調整を進めることができなかったが、現在の取組に関しては、例年程度となる60名から70名の参加を確保した。</li> <li>・ボランティア講座については、模擬体験や実際に簡単なガイドをやっていただく場を設け、体験をしてもらうことができた。参加者から「機会があれば、また声を掛けてほしい」といった声をいただくことができたので、目標どおりの効果達成度とした。</li> </ul>				

## ○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民まつりについては、現在の内容を継続していきながら、ボランティア活動の内容の見直しについて、関係団体との調整を行っていく必要がある。</li> <li>・観光まちづくりボランティア講座については、引き続き現登録者が活躍のできる場を創出する必要がある。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民まつりについては、現在の内容を継続していきながら、ボランティア活動の内容の見直しについて、関係団体との調整を並行して行っていく。</li> <li>・観光まちづくりボランティア講座については、引き続き現登録者が活躍のできる場の創出に努める。</li> </ul>





# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	環境課							
施策	③ 企業など他団体との連携の強化									
改革手段	1 企業などとの連携									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	15							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
1		環境保全活動に係る企業などとの情報共有	環境をテーマに社会貢献活動を行っている市内・事業所と情報共有を行う。	.....	.....	.....	.....	<ul style="list-style-type: none"> <li>官民連携による活動の拡大</li> <li>環境目標の実現</li> <li>市内事業所との協働</li> </ul>	環境課	
				実施方法の調査・研究	市内企業等との情報共有					

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・環境保全活動に係る企業などとの情報共有を図り、各企業の活動などを市民に周知する場を提供する。				
取組内容	【取組中】 ・環境保全活動に対して先進的な取組みを行っている「宇都宮工業株式会社」へ地球温暖化対策への取組みを行っているボランティア団体と訪問し情報共有を図った。 ・おいでん祭「環境コーナー」で市内各企業の活動などを紹介する場を提供し、市民に広く周知した。				
取組による効果	・市内企業と情報交換の機会を設けることにより情報共有を図れた。 ・情報発信の場を設けることにより、各企業の活動などを市民に広く周知することができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・市内企業と情報交換の機会を設けることにより情報共有を図れたこと及び情報発信の場を設けることにより、各企業の活動などを市民に広く周知することができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針


取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内各企業と情報共有を図ることについて、今後も取組みを継続する。</li> <li>市政運営の中でも参考となる取組みがあれば検討していく必要がある。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	・環境保全活動に係る企業などとの情報共有を図り、各企業の活動などを市民に周知する場を提供する。







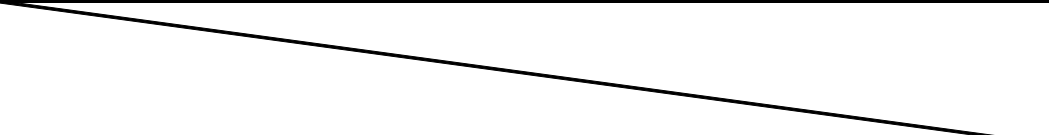
# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	学校教育課							
施策	③ 企業など他団体との連携の強化									
改革手段	2 大学などとの連携									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	16							
<b>番号</b>	<b>重点</b>	<b>件名</b>	<b>概要</b>	<b>改革工程</b>				<b>効果</b>	<b>主管組織 関係組織</b>	<b>その他</b>
				28	29	30	31			
3		学校との協働事業の推進	小中学校・高校において、体験や講座などの協働事業を行う。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・学ぶ機会の充実</li> <li>・ボランティア意識の向上</li> </ul>	学校教育課	
				小中学校での協働による学習支援						

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校で工夫した体験や講座などを企画してもらい、そこへ大学生を効果的に配置することで、各学校の取組みがより良いものになるようにする。</li> </ul>				
取組内容	<p style="text-align: center;"><b>【取組中】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学びとふれあい子ども教室事業」で、県内大学へ学生参加者を募集し、応募した学生が、学習活動の支援を行った。</li> <li>・「あいちの学校連携ネット」へ情報を掲載した。</li> <li>・各学校で工夫した取組みをお願いした。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの大学生が小学生や中学生とともに活動したり、学習したりする中で、ボランティアの意識を向上させることができた。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度より大学生の参加者が77名から63名に減ったが、各小中学校の先生方の指導もあり、より高いボランティア意識の向上を得られ、また、夏休みという学校の授業がない期間に、小中学生に対して学ぶ機会を提供できたので、目標どおりの効果達成度とした。</li> </ul>				


## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開設日をできるだけ増やす。</li> <li>・大学生の参加を多くしていく。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒にとってより実りのある機会となるように、各学校への呼びかけを継続していく。</li> <li>・より多くの大学生の参加を確保するため各機関へ働きかけを継続する。</li> </ul>

# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	企画政策課							
施策	③ 企業など他団体との連携の強化									
改革手段	3 広域行政の推進									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	17							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				28	29	30	31		関係組織	
1		事務事業の共同処理の推進	現行の事務事業や権限移譲により対応する事務事業を広域で共同処理する。 各事務事業で随時共同処理の検討・実施					・経費の削減 ・人員の削減	企画政策課 関係各課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・東三河広域連合と連携しながら情報収集し、平成30年度からの介護保険保険者統合など事務事業の共同処理について検討を進める。				
取組内容	【実施】 ・東三河広域連合と連携しながら、平成30年度から開始となる介護保険における保険者統合など事務事業の共同処理について検討及び準備を進めるとともに広報誌等において周知を実施した。				
取組による効果	・事務を共同で行うことにより、効果的な事業の実施を図ることができた。 ・広報誌等において統合後の事業概要及び住民説明会の実施について周知することにより円滑な事業の実施につながった。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・滞納整理事業を始め5分野での共同事務処理を実施するとともに、平成30年度から開始となる介護保険事業の実施に向けて調整及び準備を進める等、効果的な事業の実施を図ることができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	東三河広域連合と連携しながら情報収集を行い、事務事業の共同処理について検討を進める。
今後の具体的な取組予定	継続的に実施される会議等において、東三河広域連合の取組みに係る情報把握に努める。






# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	秘書課
施策	② 広報機能の強化		
改革手段	1 広報機能の強化		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	19

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
1		広報とよかわの充実化	毎月発行する広報「とよかわ」の内容を充実させる。	 <small>掲載内容・方法の検討</small>				・広報力の強化	秘書課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報紙の特集やコンテンツの質の向上を図る。</li> <li>・広報「とよかわ」各コーナーの見直しや新しいコンテンツの掲載を検討する。</li> </ul>				
取組内容	<p style="text-align: center;"><b>【取組中】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・掲載内容の充実を図るため、広報紙のページ数を年間320ページ（24ページ4回・28ページ8回）から336ページ（28ページ12回）に増頁した。</li> <li>・市民の関心の高い「子育て」に関するコーナーを新設した。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・増頁により特集記事やお知らせ記事の充実を図ることができた。</li> <li>・子育て世代に向けた情報発信を強化することができた。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第12回市民意識調査における「広報とよかわ」の閲読率は88.5%と高い数値を示す結果となっている。また、電子市政モニターによるモニタリングの結果、「読みやすい」78.7%が「読みづらい」5.4%を大きく上回るなど、良好な評価が得られたため目標どおりの効果達成度とした。</li> </ul>				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連載している各コーナーの材料が不足するケースが発生しているため、定期的な見直しや新たなコンテンツ作りを進めていく必要がある。</li> </ul>				
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報紙の特集やコンテンツの質の向上を図る。</li> <li>・より多くの市民に市政情報を届ける新たな広報ツールを研究する。</li> </ul>				



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	行政課								
施策	③ 説明責任と透明性の拡充										
改革手段	1 分かる化の推進										
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	20								
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	関係組織	その他
				28	29	30	31		主管組織 関係組織		
1		文書作成に関するマニュアルの充実	分かりやすい文書や帳票類の標準化を進め、分かりやすさや行政の説明力の向上を図る。	マニユアルの充実化				・分かりやすさの向上 ・説明責任、透明性の拡充	行政課		

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・文書事務の手引き等の活用や職員研修の実施により、分かりやすい公文書の作成と文書事務の効率化に努める。					
取組内容	【取組中】 ・「文書事務の手引き」及び「公用文作成のQ&A」を改訂し、職員へ配布した。 ・文書事務についての知識と理解を深めるため、職員を対象に研修を行った。					
取組による効果	・文書事務の手引き等の改訂により、分かりやすい公文書の作成と文書事務の効率化を図ることができた。 ・職員研修を行い、職員の文書事務についての知識を深めることができた。					
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—		
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成	
取組に対する自己評価	・文書事務の手引き等の見直しを行い、職員研修により分かりやすい公文書の作成と文書事務の効率化を行うことができたため、目標どおりの効果達成度とした。					

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・文書事務についての知識が不足している職員もいるため、文書事務の手引き等を活用し、引き続き公文書の適正な作成の教育及び啓発を行う必要がある。
今後の具体的な取組予定	・文書事務の手引き等の活用や職員研修の実施により、分かりやすい公文書の作成と文書事務の効率化に努める。





# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	生涯学習課
施策	③ 説明責任と透明性の拡充		
改革手段	1 分かる化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	20

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
3		新たな施策に関する出前講座の開催	主要な新規事業と新たに策定した計画を出前講座メニューとして位置づけ実施する。	 講座の実施				<ul style="list-style-type: none"> <li>・分かりやすさの向上</li> <li>・新たな施策の認知度向上</li> </ul>	生涯学習課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな施策に関する出前講座開設の可能性を模索する。</li> <li>・各課からの報告書の取り扱いなど正確な利用状況の把握をする。</li> </ul>				
取組内容	<p style="text-align: center;"><b>【取組中】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係各課と密に連携し、新たな施策に関する講座の開設及び、その他講座のリニューアルを実施した。</li> <li>・照会をかけ実績報告書の提出を促し、正確な利用状況の把握に努めた。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな施策に関する講座を開設することで、分かりやすさや認知度の向上を図ることができた。</li> <li>・正確に利用状況の把握をすることで、今後の事業展開にも見通しを立てることができた。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要な新規事業と新たに策定した計画を出前講座メニューと位置づけ実施したことで、施策の分かりやすさや認知度を向上させることができたので、目標どおりの効果達成度とした。</li> <li>・照会をかけるなどして実績報告の収集に取り組み、その結果正確な利用状況を把握することができたので、目標どおりの効果達成度とした。</li> </ul>				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

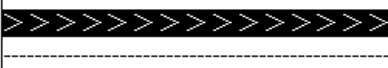
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用状況の把握について、事業実施後から照会までの期間が比較的長く、また生涯学習課での把握に留まってしまっている。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用状況について、生涯学習課で把握後、他課にも情報共有するなどして相互理解を深めたうえで、新たな施策に関する出前講座開設の可能性を引き続き模索していく。</li> </ul>



## 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	企画政策課							
施策	③ 説明責任と透明性の拡充									
改革手段	2 見える化の推進									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	21							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				28	29	30	31		関係組織	
3		事前評価結果の公表	新規事業の庁内評価*などの事前評価の結果を公表する。					・開かれた市政の実現	企画政策課	
				事前評価の結果公表					関係各課	

### ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・PDCAサイクルの確立のため、引き続き今後も現在の取組みを実施する。				
取組内容	【取組中】 ・庁内評価の会議録要旨を市ホームページ上で公開した。				
取組による効果	・政策の決定のプロセスや意見を市民に向けて公開することにより、開かれた市制の実現に寄与した。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・庁内評価の結果を公表できたため、目標どおりの効果達成度とした。				

### ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

### ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・PDCAサイクルが機能するように、公表結果を踏まえて効果的な事業の実施につながるよう、担当課への意識付けが必要である。
今後の具体的な取組予定	・今後も現在の取組みを実施する。





# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	行政課							
施策	③ 説明責任と透明性の拡充									
改革手段	2 見える化の推進									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	22							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
6		情報公開制度の充実	情報公開制度の積極的な取組を図る。					・市政の透明性向上	行政課	
				正確でわかりやすい行政情報の提供						

### ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・情報公開事務の手引きを作成し、職員に周知することにより、職員の情報公開制度への理解を深める。				
取組内容	【取組中】 ・情報公開事務の手引きを作成し、職員に周知した。 ・情報公開制度の理解を深めるとともに、事務を適切に実施するため、職員に対し研修を実施した。 ・各課等からの情報公開についての相談時に助言を行うとともに、積極的な情報提供を促した。				
取組による効果	・情報公開事務の手引きの周知及び職員研修により、職員の情報公開制度や事務手続についての理解を深めることができた。 ・制度の適切な運用や積極的な情報提供により、市政の透明性の向上を図ることができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・職員への制度の周知や教育により、制度の適切な運用や積極的な情報提供を図り、市政の透明性の向上に資することができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

### ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

### ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・情報公開制度や事務手続についての知識が不足している職員もいるため、引き続き職員に対する周知・教育を実施する必要がある。
今後の具体的な取組予定	・情報公開事務の手引きを活用し、職員の情報公開制度への理解を深めるとともに、適切に事務を実施する。

# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	企画政策課
施策	③ 説明責任と透明性の拡充		
改革手段	2 見える化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	22

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
7		審議会等の会議の公開	審議会等の会議の公開に関するガイドラインに基づき会議を公開する。					・市政の透明性向上	企画政策課 関係各課	
			ガイドラインの運用状況の公開							

**○取組に対する自己評価**

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・継続して審議会等の会議を公開できるよう、引き続き職員に審議会等の見える化ガイドラインの周知を実施する。				
取組内容	【取組中】 ・豊川市審議会等見える化ガイドラインに沿って、各審議会等で会議を公開した。				
取組による効果	・市政の透明性が向上し、「見える化」の推進に寄与できた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・審議会等の見える化ガイドラインにより各課等へ働きかけたとともに、審議会等（豊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議等）の会議を公開できたため、目標どおりの効果達成度とした。				


**○審議会の意見・評価（外部評価）**

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

**○今後の取組に対する改革方針**

取組に対する今後の課題	・今後も引き続き透明性の向上が図られることを目的として、審議会等の会議を公開できるよう、職員に審議会等の見える化ガイドラインを周知することが必要である。
今後の具体的な取組予定	・今後も現在の取組みを実施する。

# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	企画政策課							
施策	③ 説明責任と透明性の拡充									
改革手段	2 見える化の推進									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	22							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				28	29	30	31		関係組織	
8		会議スケジュールの公開	会議のスケジュールをホームページなどで公開する。	 ホームページなどで公開				・市政の透明性向上	企画政策課 関係各課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・今後も継続して会議スケジュールの公開について実施する。				
取組内容	【取組中】 ・引き続き審議会等のスケジュールについて、市ホームページ内で案内を行った。				
取組による効果	・市政の透明性が向上し、「見える化」の推進に寄与できた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・公開して開催する審議会などのスケジュールをホームページで案内することで、市政の透明性向上を図ることができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・今後も引き続き透明性の向上が図られることを目的として、会議スケジュールを公開できるよう、各課で会議スケジュールの情報提供を積極的に行っていく必要がある。
今後の具体的な取組予定	・今後も現在の取組みを継続する。











# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	介護高齢課							
施策	① 歳出の最適化									
改革手段	1 補助金などの見直し									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	23							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
3		金銭給付制度の見直し	市単独の現金給付の制度について廃止を含めて見直しを行う。	●●●●●●●●	>>>>>>>>			介護高齢課		
				敬老金支給対象の検討	取組実施		・歳出の抑制			

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続き、課題についての調査・検討を行う。				
取組内容	【実施】 ・平成29年度から満80歳の方への敬老金支給を廃止した。				
取組による効果	・満80歳の方への敬老金支給の廃止により、歳出の削減ができた。 ・平成28年度実績：18,401,600円 平成29年度実績：11,427,220円				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	6,974	
進捗度評価点	3点	計画を超える進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・平成29年度に満80歳に対する敬老金支給の廃止を行ったが、改革行程では平成30年度から取組み実施としているので、計画を超える進捗度とした。 ・満80歳の方への敬老金支給の廃止により、歳出の削減ができたため、目標どおりの効果達成度とした。				


## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	3点	計画を超える進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・敬老金支給の目的の一つである高齢者の所在実態調査という面においては、有効な代替策の実施には至っていない。
今後の具体的な取組予定	・今後、直ちに敬老金の支給対象年齢等の見直しは予定していないが、県内及び近隣市町村の実施状況を確認しつつ、敬老金のありかたを検討していく。

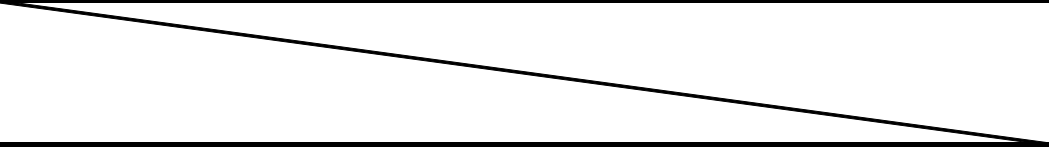
# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	スポーツ課							
施策	① 歳出の最適化									
改革手段	2 事務事業の見直し									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	24							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
2		体育施設の指定管理者公募の実施	体育施設に指定管理者制度を適用する。	 体育施設に指定管理制度を適用				・経費の削減 【10,818千円減】	スポーツ課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・平成31年度まで引き続き体育施設を指定管理者制度で管理運営する。				
取組内容	【取組中】 ・基本協定及び年度協定に基づき、指定管理者による管理運営を実施した。				
取組による効果	・陸上競技場を含む23体育施設に指定管理者制度を導入することにより、管理経費が10,818千円削減された。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	10,818		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	10,818	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・指定管理者制度の導入により、管理経費が削減され、管理運営業務の効率化が実現されたため、目標どおり効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・体育施設の実情を常に把握できるよう、情報交換を行う。
今後の具体的な取組予定	・指定管理者との協定に基づき、適正な体育施設の運営管理を行う。



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財政課							
施策	② 歳入の確保の強化									
改革手段	1 新たな収入確保の検討									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	25							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
1		使用料・手数料の見直し	無料施設などの有料化の検討を含めた使用料・手数料の見直しを行う。					・自主財源の確保	財政課	
				使用料・手数料の適正化					関係各課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・概ね4年毎に通常の見直しを実施し、適正な使用料及び手数料の設定を行う。				
取組内容	【取組中】 ・安定した自主財源の確保のため、平成28年度に改定した使用料、手数料について、平成29年度も引き続き改訂後の額で運用した。				
取組による効果	・改訂後の額で運用することで、自主財源の確保ができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・使用料等の改定により一定の収入増加が見込まれ、今後も収入増加が継続して見込まれるため、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・平成31年10月の消費税率の改定時に、各施設の使用料等について消費税の増額分を反映させる必要がある。				
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概ね4年毎に通常の見直しを実施し、適正な使用料及び手数料の設定を行う。</li> <li>・平成31年10月の消費税率の改定に向け、各施設の使用料等の見直しについて検討する。</li> </ul>				





# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)(別掲)

将来像	3 財政・資産	主管課	スポーツ課						
施策	② 歳入の確保の強化								
改革手段	2 広告主募集制度の充実								
具体的取組	1 体育施設などのネーミングライツ実施								
体育施設などのネーミングライツ実施における別掲		該当ページ	27						
番号	重点	件名	改革工程				効果	主管組織	その他
			28	29	30	31			
1		体育施設のネーミングライツ実施	.....				未定	スポーツ課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・豊川市陸上競技場のスポンサーの募集方法など、具体的な募集要項の作成を引き続き行う。			
取組内容	【調整中】 ・豊川市陸上競技場命名権取扱要領案及び同募集要項案の作成に取組んだ。			
取組による効果	・自主財源の確保が図られ、施設の有効活用が期待できる。			
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—
取組に対する自己評価	・ネーミングライツの具体的な実施に向け、豊川市陸上競技場命名権取扱要領案及び同募集要項案の作成に取組んだため、計画どおりの進捗度とした。			

## ○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—
取組に対する外部評価・意見	/			

## ○今後の取組に対する改革方針


取組に対する今後の課題	・体育施設(陸上競技場)のネーミングライツについては、知名度や信用度など、その施設に相応しいスポンサーの獲得が望まれることから、公募選定に関して慎重を期する必要がある。
今後の具体的な取組予定	・ネーミングライツを希望する企業のニーズの把握に努めるとともに、施設に相応しいスポンサー企業を検討する。



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	都市計画課 一宮支所 音羽支所 御津支所 小坂井支所 スポーツ課 財産管理課
施策	② 歳入の確保の強化		
改革手段	2 広告主募集制度の充実		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	26

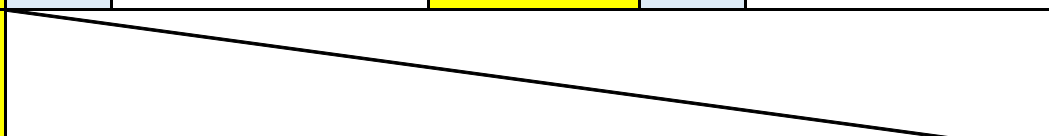
  

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
2		公共施設への広告募集	公共施設に企業広告を募集する。	 豊川市催事場などへの広告募集				・自主財源の確保 【1,232千円増】	都市計画課 一宮支所 音羽支所 御津支所 小坂井支所 スポーツ課 財産管理課	詳細はP27

### ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・各施設で企業広告を募集し、自主財源の確保を図る。				
取組内容	【取組中】 ・7件の取組みを実施し、自主財源の確保を図った。(別掲にあるとおり)				
取組による効果	・取組みの実施により、年間1,208千円の財源が確保された。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	1,232		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	1,208	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・7件の取組みについて、おおむね一定の収入増加額を確保できたため目標どおりの効果達成度とした。				

### ○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

### ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・各施設で継続して収入を確保できるように、企業等への働きかけが必要である。(各施設の課題については、別掲にあるとおり)				
今後の具体的な取組予定	・今後も取組みを継続する。(各施設の取組予定については、別掲にあるとおり)				











# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)(別掲)

将来像	3 財政・資産	主管課	小坂井支所						
施策	② 歳入の確保の強化								
改革手段	2 広告主募集制度の充実								
具体的取組	2 公共施設への広告募集								
公共施設への広告募集における別掲		該当ページ	27						
番号	重点	件名	改革工程				効果	主管組織	その他
			28	29	30	31			
5		小坂井支所での広告募集	▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶				・72千円増	小坂井支所	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・庁舎の壁面に掲示する有料広告を募集し、広告料収入を得る。				
取組内容	【取組中】 ・庁舎の壁面に有料広告を掲示し、広告料収入を得た。 2,000円×12か月×3箇所				
取組による効果	・広告料収入による財源の確保ができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	72	収入増加額・支出削減額実績額(千円)	72		
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・庁舎の壁面に3箇所の広告料収入が確保できたため、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針


取組に対する今後の課題	・小坂井支所の建て替えのため、平成30年度末までしか広告掲載することができない。				
今後の具体的な取組予定	・平成30年12月にこごかい児童館へ移動する予定のため、新規募集は行わない。また、1社が広告掲載期限終了のため、収入減となる。				







# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	清掃事業課 企画政策課							
施策	② 歳入の確保の強化									
改革手段	2 広告主募集制度の充実									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	26							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
4		新たな広告収入の獲得	新たな媒体への広告掲載を実施する。	 <small>広告掲載</small>				・自主財源の確保 【540千円増】	清掃事業課 企画政策課	詳細はP.27

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの減量、分別手引きの改訂版へ広告掲載主を募集し、広告料収入を得る。ごみカレンダーへ広告掲載の実施に向け事業所の業種や広告料を検討する。</li> <li>乳幼児向け東三河地域公共施設無料開放案内チラシ及びポスターへの広告掲載を実施し、広告料収入を得る。</li> </ul>				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの減量、分別手引きの改訂版（平成29年度作成）及びごみカレンダーへの広告掲載を実施し収入増を図った。</li> <li>乳幼児向け東三河地域公共施設無料開放案内チラシ及びポスターへの広告掲載を実施した。</li> </ul>				
取組による効果	・広告料収入による自主財源の確保ができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	540		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	606	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	3点	目標を超える効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの減量、分別手引きの改訂版（80千円×6口＝480千円）へ広告掲載し、ごみカレンダー（30千円×3口＝90千円）への広告掲載についても実施することが出来たため、目標を超える効果達成度とした。</li> <li>乳幼児向け東三河地域公共施設無料開放案内チラシ広告は、目標に至らなかったが、前年掲載した事業者へ個別に連絡を行い、掲載事業者の確保に努めたため、目標どおりの効果達成度とした。</li> </ul>				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	3点	目標を超える効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・引続き掲載事業者が確保できるように努める必要がある。
今後の具体的な取組予定	・広告主の募集を行い、広告料収入の獲得を目指す。

# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)(別掲)

将来像	3 財政・資産	主管課	清掃事業課						
施策	② 歳入の確保の強化								
改革手段	2 広告主募集制度の充実								
具体的取組	4 新たな広告収入の獲得								
新たな広告収入の獲得における別掲		該当ページ	27						
番号	重点	件名	改革工程				効果	主管組織	その他
			28	29	30	31			
1		ごみカレンダー等への広告掲載					・480千円増	清掃事業課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの減量、分別手引きの改訂版へ広告掲載主を募集し、広告料収入を得る。</li> <li>ごみカレンダーへ広告掲載の実施に向け事業所の業種や広告料を検討する。</li> </ul>				
取組内容	<p>【取組開始】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの減量、分別手引きの改訂版（平成29年度作成）及びごみカレンダーへの広告掲載を実施し収入増を図った。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>広告料収入による自主財源の確保ができた。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	480		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	570	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	3点	目標を超える効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの減量、分別手引きの改訂版（80千円×6口＝480千円）へ広告掲載し、ごみカレンダー（30千円×3口＝90千円）への広告掲載についても実施することが出来たため、目標を超える効果達成度とした。</li> </ul>				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	3点	目標を超える効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>引続き掲載事業者が確保できるように努める必要がある。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>広告主の募集を行い、広告料収入の獲得を目指す。</li> </ul>









# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財産管理課							
施策	② 歳入の確保の強化									
改革手段	3 税金などの確保策の強化									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	28							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
3		不用物品のインターネット公売の推進	不用となった物品の整理を行い、売却可能なものについて、インターネットで売却する。					・自主財源の確保【50千円増】	財産管理課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな不用物品の掘り起こしを行い、更なる自主財源の確保【50千円】に努める。</li> </ul>				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各課から出てくる物品不用決定書の伺いを確認し、随時、インターネット公売による売却が可能か検討を行った。平成29年度は、公用車のインターネット公売を試みたが、公用車は指名競争入札の方が適していると判断した。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネット公売から指名競争入札に手法を切り替え、目標を超える自主財源の確保につなげることができた。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	50	収入増加額・支出削減額実績額(千円)		911	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	3点	目標を超える効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネット公売による自主財源の確保を試みたが、公用車の公売は指名競争入札の方が適していると判断し、指名競争入札により予定額以上の自主財源を確保できたため、目標を超える効果達成度とした。</li> </ul>				

## ○審議会の意見・評価 (外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	3点	目標を超える効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務手続きに労力が必要となる一方、高額落札が期待できる物品が少ない。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな不用物品(公用車・学校で不用となった備品等)の掘り起こしを行い、更なる自主財源の確保に努める。</li> </ul>

# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	市民税課
施策	② 歳入の確保の強化		
改革手段	3 税金などの確保策の強化		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	28

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
4		個人住民税の特別徴収の徹底	給与所得者の個人住民税の特別徴収を徹底する。					・自主財源の確保【18,161千円増】	市民税課	
				特別徴収の徹底						

### ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・従業員3名以上の事業者で特別徴収未実施の事業者を特別徴収義務者として強制指定を行う。				
取組内容	【取組中】				
	・従業員3名以上の事業者で特別徴収未実施の事業者を特別徴収義務者として強制指定した。また、特別徴収を猶予した事業者において、猶予理由が適当でない事業者に特別徴収制度への理解と協力を求める勧奨を行っている。				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別徴収義務者数は平成29年度が9,841者で、平成27年度の6,913者と比較し、2,928者増加した。</li> <li>・特別徴収の納税者数は平成29年度が65,506人（給与所得の納税者数 73,339人）で、平成27年度の54,785人（給与所得の納税者数 70,930人）と比較し、10,721人増加した。</li> <li>・特別徴収率（給与所得者における特別徴収による納税義務者の割合）は平成29年度が89.32%で、平成27年度の77.24%と比較して12.08%増加した。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	18,161	収入増加額・支出削減額実績額(千円)	53,141		
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・適切な理由がない事業所に対する強制指定の実施とともに、担当者による特別徴収義務者への制度周知や丁寧な説明に取組んだことで、前年度に引き続き特別徴収率の向上につなげることができたため、目標どおりの効果達成度とした。				


### ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

### ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市外特別徴収義務者の特別徴収税額納入における不便さがある。</li> <li>・マイナンバー制度の導入による特別徴収義務者の特別徴収事務に対する負担感が増加する。</li> <li>・愛知県主導の特別徴収一斉指定実施の予定がない。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年度導入予定の「地方税共通納税システム」への対応を行う。</li> <li>・特別徴収税額のコンビニ納付の検討を行う。</li> <li>・収納課の未納情報を参考とし、事業所に対して退職者等の迅速かつ適切な普通徴収への切替を勧奨する。</li> </ul>

# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	3 財政・資産		主管課	財政課						
施策	③ 財政健全化の推進									
改革手段	1 会計手法の検討									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組			該当ページ	29						
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
1		発生主義会計の導入	新公会計制度に基づく、発生主義会計を一般会計などにも導入し、財務諸表を分析して活用する。	 財務諸表の作成、公表				<ul style="list-style-type: none"> <li>資産、償却、キャッシュフローの明確化</li> <li>企業経営的視点の強化</li> </ul>	財政課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>新公会計制度に基づく、発生主義会計を一般会計などにも導入する。</li> </ul>				
取組内容	<b>【取組中】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで準拠してきた基準モデルに代わり、団体間を同じ物差しで比較することのできる統一的な基準による財務書類等の整備を進めた。</li> <li>外部研修への参加及び先進地視察等により、情報収集並びにスキルアップを図った。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>資産、償却、キャッシュフローの明確化ができた。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度内に公表する予定となっていたが、他団体との比較により、本市の状況をより分かりやすく説明することとしたため、情報収集や内容分析が必要となり、年度内の公表には至らなかった。しかし、翌年度の早い時期に公表できる体制が整えられ、外部研修への参加及び先進地視察による情報収集等は実施できたため、目標どおりの効果達成度とした。</li> </ul>				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>作成する財務諸表の活用方法について検討が必要である。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>総務省の要請により、全ての地方公共団体において、統一的な基準による財務書類等の整備が図られたので、財政運営に活用している先進地の視察を実施し、本市の今後の対応方法について検討する。</li> </ul>



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財政課							
施策	③ 財政健全化の推進									
改革手段	2 経営基盤の強化									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	30							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
1		財政計画の策定	本市の将来に渡る財政計画を策定する。	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 15px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="text-align: center; border-top: 1px dashed black;">中期財政計画の策定、公表</div>				・将来を見据えた計画的な財政運営	財政課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・本市の将来に渡る財政計画を策定する。				
取組内容	【取組中】 ・中期財政計画（平成30年度～平成34年度）を平成29年5月に策定し、議会への配付及び公表を行った。				
取組による効果	・本市の将来に渡る財政計画を策定することにより、将来を見据えた計画的な財政運営に繋がられた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—	収入増加額・支出削減額実績額(千円)		—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・当初予算を基準年度とした向こう5年間の推計を行い、将来に渡る財政の姿や運営上の課題を明らかにすることで、身の丈にあった財政規模による安定した財政運営を実現することを目的とした計画を策定することができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・地方公共団体を取り巻く環境、税制改正及び市の財政状況等の変化に対応するため、毎年度ローリング方式による適正な見直しが必要である。				
今後の具体的な取組予定	・今後も現在の取組みを継続する。				



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財政課							
施策	③ 財政健全化の推進									
改革手段	2 経営基盤の強化									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	30							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
4		預金の効率的な運用	定期預金との運用比較を行い、債券運用を検討・実施する。					・自主財源の確保	財政課 会計課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・「豊川市公金の保管、管理及び運用基準」に基づき、定期預金との運用比較を行い、債券運用を検討・実施する。				
取組内容	【取組中】 ・基金の運用において、定期預金との運用比較を行い、「豊川市公金の保管、管理及び運用基準」の一部改正や「豊川市基金債券運用方針」の策定により所要の条件を整理しながら、新たに8億円運用を開始した。				
取組による効果	自主財源の確保ができる。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・昨今の金利情勢を踏まえ、目標達成のためにすべきことを検討し、基準の改正や運用方針の策定を行うことで、従来では実現できなかった超長期債券の運用を実現することができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・債券運用期間の超長期対応や購入可能債券の拡大など、安全性を前提とした運用をする中で最大限の経済性を発揮できるよう取組んできたが、今後は借入額との相殺等にも配慮しながら運用額の拡大に努める必要がある。
今後の具体的な取組予定	・「豊川市公金の保管、管理及び運用基準」に基づき、運用メリットが見込まれる場合は、今後も運用を実施する。







# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	企画政策課
施策	④ 公有財産の最適化		
改革手段	2 施設の見直し及び処分		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	33

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
2		公共施設の 広域利用推 進	同種の複数施設 と他市町村の施 設とを相互利用し て本市の施設の あり方を見直す。	.....				・経費の削減	企画政策課	
				広域連携の取組にあわせ随時見直し・検討					関係各課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・ファシリティマネジメントと連携しつつ施設のあり方を見直すとともに、他市町村との施設相互利用について、検討を継続する。				
取組内容	【調整中】				
	・引き続き他市町村との施設相互利用について、検討を継続した。				
取組による効果	・施設に係る運営及び維持経費の削減が見込まれる。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する自己評価	・工程どおりに進捗しているため、計画どおりの進捗度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・本市のファシリティマネジメントの取組みとあわせて、今後の施設のあり方について検討を実施したうえで広域的な調整を行う必要がある。
今後の具体的な取組予定	・引き続きファシリティマネジメントと連携しつつ施設のあり方を見直すとともに、他市町村との施設相互利用について、検討を継続する。



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財政課
施策	④ 公有財産の最適化		
改革手段	3 保有財産などの利活用の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	34

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
3		借地の返還 ・買取	引き続き借用するか、返還するか、購入するかを再検討する。	.....	>>>>>>			・借地料の削減	財政課 関係各課	
				方針の検討		取組実施				

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続き借用するか、返還するか、購入するかを再検討する。				
取組内容	【調整中】 ・平成30年度以降の借地料の見直しのため、担当課ヒアリング等を経て、引き続き借用する以外の方向性として、①平成32年度までに実施を見込むもの、②長期的な視点で実施を見込むもの、③今後の方向性等を検討したもの、の3つの方向性を得ることができた。				
取組による効果	・借地料の削減が期待される。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する自己評価	・土地所有者との交渉や県の事業進捗に左右されるなど、外的要因により進捗が異なるものの、一定の方向性を示すことで、今後も引き続きゴールを意識して取組むことができるようになったため、計画どおりの進捗度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・土地所有者との交渉や県の事業進捗などの外的要因に呼応して進めるとともに、ファシリティマネジメント推進事業において策定される各計画にも配慮して事業を実施していく必要がある。				
今後の具体的な取組予定	・今回の検討結果に基づいて関係者と調整実施していく。				












## 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	行政課
施策	② 柔軟な組織・権限の見直し		
改革手段	1 組織の見直し		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	37

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
1		組織・機構の改正	現組織の問題点や社会情勢に適応した組織編成を検討体制を含め検討する。					・組織の適正化 ・事務効率の向上	行政課 関係各課	
				現組織の問題点や社会情勢に応じた見直しを適宜実施						

### ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・各課における問題点、課題及び組織改正の必要性について把握に努め、必要に応じて組織改正を行う。				
取組内容	<p>【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度から1係増加し、1係減少したため、現状と同じ13部49課140係及び4支所の組織とした。</li> <li>・東三河広域連合による介護保険事業の実施及び地域包括ケアシステムへの構築に取組むため、介護高齢課の分掌事務を変更し、在宅医療連携推進係を地域包括ケア推進係に変更した。</li> <li>・コンパクトな都市構造の形成を目指し、都市計画課に市街地整備係を新設した。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケア推進係への変更に伴い、在宅医療・介護連携から多職種連携へと展開することができた。</li> <li>・市街地整備係を新設することで、市街地整備事業を推進することができた。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・事務事業の内容を踏まえ、必要に応じた組織・機構の改正を実施することにより、組織の適正化が図られたため、目標どおりの効果達成度とした。				

### ○審議会の意見・評価 (外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

### ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・地域主権改革や権限移譲による事務事業の増加への対応など本市の取り巻く環境の変化に対応できる組織改正や定員適正化計画に連動した組織改正を行う必要がある。
今後の具体的な取組予定	・各課に対して組織改正についての調査を実施し、各課における問題点、課題の把握に努め、必要に応じた組織改正を行う。



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	企画政策課							
施策	② 柔軟な組織・権限の見直し									
改革手段	2 外郭団体の見直し									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	38							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
1		外郭団体の見直し	外郭団体の見直し実施方針に基づき、外郭団体を見直す。	>>>>>>>>>>>>>>>>				<ul style="list-style-type: none"> <li>経費の削減</li> <li>業務の最適化</li> </ul>	企画政策課 関係各課	
				方針に基づく見直し実施						

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・外郭団体の透明性の確保のために、取組みを継続していく。				
取組内容	<p>【取組中】</p> <p>・外郭団体に関する透明性の向上を図ることを目的として、行政経営改革推進本部の所管課へ移管を行い、引き続き外郭団体の見直し実施方針に基づき、外郭団体の概要整理表を作成し、財務状況を市ホームページで公開した。</p> <p>【URL】  <a href="http://www.city.toyokawa.lg.jp/shisei/gyoseiunei/gyoseikaikaku/gaikakudantaiminaosi.html">http://www.city.toyokawa.lg.jp/shisei/gyoseiunei/gyoseikaikaku/gaikakudantaiminaosi.html</a></p> <p>対象の外郭団体は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公益財団法人豊川市国際交流協会</li> <li>公益社団法人豊川市シルバー人材センター</li> <li>公益社団法人豊川文化協会 ・株式会社本宮 ・豊川市開発ビル株式会社</li> <li>豊川市土地開発公社 ・豊川市社会福祉協議会 ・豊川市保育協会</li> <li>豊川市施設管理協会 ・豊川市観光協会</li> </ul>				
取組による効果	・外郭団体の自立性の確保とともに、外郭団体との適正な関係の構築を図ることに寄与できた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—	収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—		
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・情報を公開することにより、外郭団体の透明性の向上を図ることができたので、目標どおりの効果達成度とした。				


## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	(意見欄は斜線が入っています)				

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・外郭団体の透明性の確保のために、取組みを継続していく必要がある。
今後の具体的な取組予定	・今後も現在の取組みを継続する。なお、平成30年度以降は行政課が所管課として本取組みを実施する。

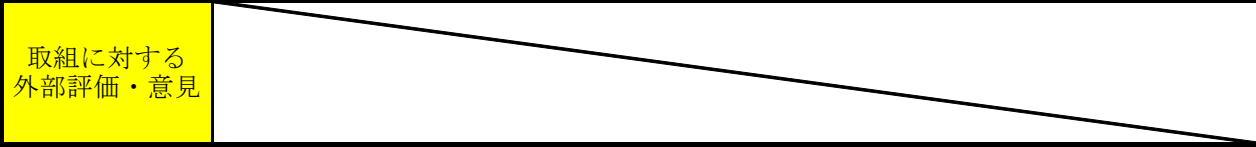
# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	財政課							
施策	③ マネジメントサイクルの確立									
改革手段	1 事業実施決定方法の見直し									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	39							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
2		予算編成方法の見直し	予算編成の実施方法を実施計画策定の見直しや評価の実施などにあわせて見直す。	 総合計画実施計画との連携				・意思決定力の強化 ・意思決定過程の明確化	財政課	
								企画政策課		

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・企画、予算権限などの一部を各部に移譲する。				
取組内容	【取組中】 ・予算編成方針作成時に予算権限の移譲（枠配分項目の見直し等）について検討した。 ・ファシリティマネジメント（FM）関連事業における予算権限移譲について、予算要求や査定時にFMの結果を反映した予算編成を実施した。				
取組による効果	・意思決定力の強化が図られた。 ・意思決定過程の明確化が図られた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—			収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・予算編成方針作成時に予算権限の移譲（枠配分項目の見直し等）について検討したこと及びFM関連事業における予算権限移譲について、予算要求や査定時にFMの結果を反映することができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・他部署との調整（権限移譲の依頼・受入）が必要である。 ・枠配分方式については一定の効果が出ているが、現状以上の効果を出すためには、さらなる見直しが必要である。				
今後の具体的な取組予定	権限移譲可能な対象費目の検討、メリット・デメリットの検証を予算編成方針作成時に実施する。				



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	企画政策課							
施策	③ マネジメントサイクルの確立									
改革手段	1 事業実施決定方法の見直し									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	39							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
4		職員や各課からの意見聴取の推進	職員や市の各組織に対し、一定のルールのもと事業や制度などの意見を求め、反映する。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施判断の明確化</li> <li>・実施判断力の強化</li> </ul>	企画政策課	
				各種計画に対する意見募集の随時実施					関係各課	

### ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・各課の計画等について庁内から広く意見が聴取できるよう、引き続き職員に制度の周知を継続して実施する。				
取組内容	【取組中】 ・「庁内パブリックコメント制度」に基づき、意見聴取の推進を図った。				
取組による効果	・政策等の質の向上が図られるとともに、職員間の相互協力の気運が高まる。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・取組みの実施により、本制度の利用に限らず、各課の計画等について庁内へ広く意見を募集することが浸透してきたので、目標どおりの効果達成度とした。				

### ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

### ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・各課の計画等について庁内から広く意見が聴取できるよう、引き続き職員に制度を周知することが必要である。				
今後の具体的な取組予定	・今後も現在の取組みを継続する。				

# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	企画政策課
施策	③ マネジメントサイクルの確立		
改革手段	2 評価手法の充実		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	40

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				28	29	30	31		関係組織	
1		内部評価の実施	事業の所管部課が行う自己評価や庁内評価*といった事業の内部評価を実施する。	 <small>内部評価の実施</small>				・事業の効率的な展開	企画政策課 関係各課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続き庁内評価の結果について市民に公表する。				
取組内容	<b>【取組中】</b> ・実施計画の策定において、必要性、有効性、効率性の側面より事業の評価を行う取組みを開始した。 ・担当部課以外の職員が評価する庁内評価を実施し、事業の決定や見直し等の判断に活用した。				
取組による効果	・庁内評価による事業の磨き上げと効率的な事業展開が期待できる。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・事業の見直しの際に内部評価を活用し、評価結果に基づく必要な対応や事業決定に反映されており、期待される効果が得られているので、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・事業の効率的な展開を図るために、必要性を始めとしたさまざまな側面からの検討が必要である。
今後の具体的な取組予定	・各課において、指標を重視した事業の実施に取り組むよう働きかけを行っていく。



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	企画政策課							
施策	③ マネジメントサイクルの確立									
改革手段	2 評価手法の充実									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	40							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
2		外部評価の実施	市民などによる事前・事後の事業評価を実施する。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善の推進</li> <li>・事業実施選択の促進</li> <li>・事業の質の向上</li> <li>・意思決定の明確化</li> </ul>	企画政策課 関係各課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・総合計画実施計画事業のうち、まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲載する事業について、まち・ひと・しごと創生総合戦略会議で外部ヒアリングを実施する。				
取組内容	【取組中】 ・まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲載する事業について、まち・ひと・しごと創生総合戦略会議で外部ヒアリングを実施した。				
取組による効果	・市民などからの意見により、事業内容の質の向上や改善が期待できる。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の1件について実施したため、目標どおりの効果達成度とした。</li> <li>■産前・産後ヘルパー利用費補助事業</li> </ul>				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・引き続き様々な分野で外部評価が実施できるようにする必要がある。
今後の具体的な取組予定	・今後も総合計画実施事業のうち、まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲載する事業について、まち・ひと・しごと創生総合戦略会議で外部ヒアリングを実施する。



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	企画政策課
施策	④ マーケティング機能の強化		
改革手段	1 マーケティング機能の強化		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	41

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
2		アンケート調査などの実施方法の構築	事業ごとに実施するアンケート調査などの効果的な実施方法を構築する。	実施方法の検討				<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施判断の明確化</li> <li>・実施判断力の強化</li> <li>・事務の効率化</li> </ul>	企画政策課 関係各課	実施時期未定

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・効果的な実施方法についての検討を継続する。				
取組内容	【調整中】				
取組による効果	・アンケート調査の実施方法について、調査・検討を行った。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する自己評価	・計画どおりに実施方法の調査・検討を行っているため、計画どおりの進捗度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・効果的なアンケートの実施方法について、幅広く情報を収集する必要がある。				
今後の具体的な取組予定	・効果的な実施方法についての検討を実施する。				









# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	人事課
施策	① 少数精鋭の推進		
改革手段	1 人材育成の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	43

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
6		上司の人材 育成能力の 向上策の実 施	OJT推進のための 職場研修指導 者養成研修を 実施する。部下成長 度自己チェックを 適性申告書①に盛 り込む。	>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>				・職員の能力向上	人事課	
			課長補佐級職員を対象に研修実施							

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度は、1、2年目の課長補佐級を対象に、職場研修指導者養成研修（基礎編）を実施する。</li> </ul>				
取組内容	<b>【取組中】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1、2年目の課長補佐級45名を対象に、職場研修指導者養成研修（基礎編）を実施した。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場研修指導者養成研修（基礎編）を行うことで、OJTに関する理解を深め、職場での実践スキルの習得を図ることができた。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場研修指導者養成研修（基礎編）の実施により、職員の能力向上を図ることができたため、目標どおりの効果達成度とした。</li> </ul>				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度 評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場のOJT推進のために、継続して実施していくことが必要である。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度は、研修名を「OJT推進リーダー養成研修」に変更し、新任課長補佐級を対象に実施する。また、基礎編と実践編の2ヵ年研修とせず、1ヵ年の研修とする。</li> </ul>



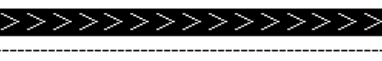




# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	人事課
施策	① 少数精鋭の推進		
改革手段	2 定員適正化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	44

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
2		優秀な人材の確保	応募者の増加に努め、職員採用試験のあり方を創意工夫する。	 募集職種・人員の確保				・定員適正化の円滑な推進	人事課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受験者の質・量確保のため、総合検査（SPI）方式の試験を継続実施する。</li> <li>・試験要綱等の配布、積極的なインターンシップの受入、採用試験の一般方式、総合検査（SPI）方式ともに全員面接を実施する。</li> </ul>				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの民間企業が利用している総合検査（SPI）を導入した採用試験を継続実施した。</li> <li>・本市採用試験の受験が見込まれる大学等（5校）の就職説明会等へ赴き、本市のPRを行った。</li> <li>・ホームページや東海地域インターンシップ推進協議会の活用などによる積極的なインターンシップの受入を行った。</li> <li>・採用試験の一般方式とSPI方式ともに応募者の全員面接を行うなど、人物重視の採用試験を実施した。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景気が上向いている影響で地方自治体の受験者が減少する傾向ではあるが、上記取組により、一定の応募者の確保に繋がった。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	1点	目標に至らない効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般方式とSPI方式を合わせた採用予定人数57名（事務20、土木技師8、建築技師2、保健師2、消防8、保育士16、事務（障害）1）に対し、内定者62名（事務25、土木技師5、建築技師4、保健師2、消防8、保育士18、事務（障害）0）で、予定以上の内定者数となったが、内定辞退が多く結果として退職者数を補填することができなかつたため、目標に至らない効果達成度とした。</li> </ul>				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	1点	目標に至らない効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第5次定員適正化計画では、平成32年度の職員数を平成27年度と比較して微増の予定をしているが、景気が上向いている中、計画どおり採用者数を確保できるかどうか課題となる。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受験者の質・量確保のため、総合検査（SPI）方式の試験や民間経験者対象の採用試験を継続実施する。</li> <li>・大学等へのPR、積極的なインターンシップの受入を継続し、採用試験の一般方式、総合検査（SPI）方式ともに全員面接を実施する。</li> </ul>





# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	情報システム課
施策	② 窓口サービスの向上		
改革手段	1 より身近で便利で快適な窓口サービスの実現		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	46

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				28	29	30	31		関係組織	
2		より身近で便利で快適な窓口サービスの実現	支所で Pad を利用し、テレビ電話の機能を用いた事務手続きを行う。	..... ----- 新たなサービス利用の検討				・市民サービスの向上	情報システム課 各支所	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の方の問い合わせに対して、テレビ電話機能を活用しサービスの向上を図る。</li> <li>・新たなサービス利用についても検討を行う。</li> </ul>				
取組内容	<p style="text-align: center;">【調整中】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅からも市役所に直接テレビ電話が出来るように、テレビ電話のアカウントを作成し、利用が想定される方に通知をしている。</li> <li>・4支所の窓口部署にiPadを配備し、テレビ電話機能を利用して手話通訳を実施している。</li> <li>・iPad配備先の4支所に対し、新たなサービス利用に係る要望についてアンケートを実施し、拡充について検討を行った。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外出先等からテレビ電話を利用して市役所に連絡を取ることができるようになった。</li> <li>・iPadの新たな活用方法を検討するときの参考資料として利用者アンケートの結果を入手できた。iPadは、ほとんど利用されていないことがわかったが、外国人対応時の翻訳アプリの利用の要望があることがわかった。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各課の意見を収集することで、iPad活用方法についての現実的な検討のための準備を整えることができたため、計画どおりの進捗度とした。</li> </ul>				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・iPadの利用率が低いので、新たな活用方法を検討して利用率の向上につなげる必要がある。</li> </ul>				
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・iPadの利用率を上げるため、翻訳アプリの導入について検討を行う。</li> </ul>				

# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	市民課
施策	② 窓口サービスの向上		
改革手段	1 より身近で便利で快適な窓口サービスの実現		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	46

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
3		住民票等の 証明書発行 業務の見直 し	個人番号カードを 使って、コンビニ エンスストアで住 民票などの証明 書の交付を行う。	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	・市民サービスの 向上	市民課	
				導入準備		取組実施				

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・平成30年3月初旬までのサービス開始に向けて、豊川市印鑑の登録及び証明に関する条例の改正や、契約事務などの準備を進めていく。				
取組内容	【取組開始】 ・コンビニ交付システムを導入し、平成30年2月1日からコンビニ交付サービスを開始した。				
取組による効果	・マイナンバーカードを利用して、全国約5万3千店舗、市内約90店舗のコンビニエンスストアで、平日休日問わず、午前6時30分から午後11時まで、住民票、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、戸籍の附票が取得できるようになった。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	3点	計画を超える進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・トラブルもなく順調にコンビニ交付システムの導入を行い、全国のコンビニエンスストアで平日休日、早朝夜間を問わず住民票等の証明交付が行えるようになり、市民サービスの向上に一定の効果があったと考えるため、計画を超える進捗度、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	3点	計画を超える進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民サービスとしては良いが、コンビニ交付を導入したところで、従来どおり窓口にも職員を配置し、対応しては費用面での効果が得られない。</li> <li>・コンビニ交付について、高齢者などより多くの人に周知を行う必要がある。</li> <li>・市民課窓口に端末機を設置し、操作説明と周知を行うとよいと考える。</li> </ul>				

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・コンビニ交付サービスの普及のため、今後、さらに周知を行っていく必要がある。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市イベントなど様々な機会を捉え、コンビニ交付サービスの周知活動を行う。</li> <li>・交付端末機の窓口設置の検討を行う。</li> </ul>

# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	人事課							
施策	② 窓口サービスの向上									
改革手段	2 職員の接遇能力の向上									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	47							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
1		接遇向上策 の実施	「おもてなCity とよかわ」を実施 する。					・継続実施による 職員の接遇向上	人事課	
				各種接遇向上事業の実施						

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・接遇向上施策である「おもてなCityとよかわ」の充実を検討し、継続実施する。				
取組内容	<b>【取組中】</b> ・「おもてなCityとよかわ」として、下記の事業を実施した。 おもてなC強化月間、年替りスキルアップ研修（接遇編）、おもてなC広め隊によるおもてなC事業の検討・実施、接遇実地診断研修、ホスピタリティ向上講演会、「おもてなC」卓上プレートの設置、「おもてなC」ポスターの掲示、全職員「コンシェルジュ」化の推進、アダプトプログラムの実施、全庁窓口アンケートの実施				
取組による効果	・接遇に対する意識の向上を図ることができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・継続して「おもてなCityとよかわ」を実施することで職員の接遇に対する意識を向上することができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・接遇に関してはゴールがないため、継続して実施していくことが必要である。				
今後の具体的な取組予定	・接遇向上施策である「おもてなCityとよかわ」の充実を検討し、継続実施する。				



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	中央図書館
施策	③ 行政情報化の推進		
改革手段	1 行政サービスの高度化		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	48

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
2		ICタグ*利用システムの検討	図書館資料など(貸本を含む)にICタグによる管理システムを導入する。	..... 導入自治体の調査・研究				・事務の簡素化 ・図書等の適切な管理	中央図書館	実施時期未定

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・ICタグによる管理システム導入に向けた調整を図る。(平成33年度にリニューアルを予定している小坂井図書館への段階的な導入の可能性も含め、引き続き調査研究を進める。)				
取組内容	【調整中】 ・既にICタグを取り入れている図書館を視察し、その有効性や費用対効果について調査研究を進めた。				
取組による効果	・有効性や費用対効果について検証した結果、現状では、多大な導入経費が必要となるのに対し、それに見合った経常経費の削減や事務の効率化が見込めないため、豊川市全体については直ちに導入すべきとの考えには至らなかった。 ・ICタグの導入は、図書館の新設やリニューアルに合わせて行うことが最もコスト効率が高いことが分かった。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する自己評価	・実施した調査研究により現状の把握を進めたことから、計画通りの進捗度とした。				

## ○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・ICタグの導入時には、一時的に従来のバーコードと導入するICタグが並存する状況となるため、ICタグの導入費用と維持費用の他に、従来のバーコード+タトルテープ(盗難防止)費用への二重投資が、完全移行までの一定期間必要となる。				
今後の具体的な取組予定	・業者から見積徴収するなど、引き続き調査研究を進める。				



## 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	秘書課							
施策	③ 行政情報化の推進									
改革手段	1 行政サービスの高度化									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	48							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
4		災害時の情報連携	災害時に市のホームページに被害があった場合の被害情報の発信を連携して行う。	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span style="background-color: cyan; width: 10px; height: 10px; border-radius: 50%;"></span> <span style="width: 10px; height: 10px; background-color: black; border-radius: 50%;"></span> <span style="width: 10px; height: 10px; background-color: black; border-radius: 50%;"></span> <span style="width: 10px; height: 10px; background-color: black; border-radius: 50%;"></span> <span style="width: 10px; height: 10px; background-color: black; border-radius: 50%;"></span> <span style="width: 10px; height: 10px; background-color: black; border-radius: 50%;"></span> <span style="width: 10px; height: 10px; background-color: black; border-radius: 50%;"></span> <span style="width: 10px; height: 10px; background-color: black; border-radius: 50%;"></span> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span style="width: 10px; height: 10px; background-color: black; border-radius: 50%;"></span> <span style="width: 10px; height: 10px; background-color: black; border-radius: 50%;"></span> <span style="width: 10px; height: 10px; background-color: black; border-radius: 50%;"></span> <span style="width: 10px; height: 10px; background-color: black; border-radius: 50%;"></span> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span style="width: 10px; height: 10px; background-color: black; border-radius: 50%;"></span> <span style="width: 10px; height: 10px; background-color: black; border-radius: 50%;"></span> <span style="width: 10px; height: 10px; background-color: black; border-radius: 50%;"></span> <span style="width: 10px; height: 10px; background-color: black; border-radius: 50%;"></span> </div>	・情報提供の円滑化 ・市民サービスの向上	秘書課	防災対策課	

### ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>市ホームページが災害により停止した場合を想定した情報発信体制を構築する。</li> </ul>				
取組内容	<p>【取組開始】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>被害想定に応じた情報発信方法について検討した。</li> <li>他自治体や民間サービスへの連携について調査した。</li> </ul>				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁舎外での更新作業を想定した、災害時における情報発信方法について検討することができた。</li> <li>自治体間における情報連携の体制構築については、引き続き検証の必要があることを確認できた。</li> </ul>				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時における情報発信手段の一つとして、モバイルルータを活用した情報発信を実施するための予算措置を講じたことができたため、目標どおりの効果達成度とした。</li> </ul>				

### ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	<div style="border-bottom: 2px solid black; width: 100%; height: 40px;"></div>				

### ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害発生時に市民が情報を収集できるための環境整備について検討する必要がある。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>他市との情報連携、民間IT事業者との災害協定など、災害時に市民へ情報を伝えるために最も有効な手法について引き続き調査し、体制の構築に向けた取組みを進める。</li> </ul>



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	情報システム課							
施策	③ 行政情報化の推進									
改革手段	2 行政サービスの効率化									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	49							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
2		行政情報システムの運用	行政情報関連システムを運用し、効率的な行政運営をする。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・コストの削減</li> <li>・事務処理の効率化</li> <li>・大規模災害対策の強化</li> </ul>	情報システム課	
				システムの運用					関係各課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・現行システムが継続して安定的に稼働するよう必要な対策及び検討を行う。				
取組内容	<b>【取組中】</b> ・行政情報システムを安定的、継続的に稼働させる。				
取組による効果	・システム利用期間を8年3か月と想定して、これまでの費用（自庁型）と今回の費用（クラウド型）を比較したところ、30パーセント以上の削減効果が認められた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・1年間、大きな障害なく安定的にシステムを稼働できたため、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・システムの安定的な稼働が必要である。
今後の具体的な取組予定	・今後も継続して安定的に稼働するよう必要な対策及び検討を行う。



# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	行政課							
施策	④ 業務改善の推進									
改革手段	1 業務改善の意識高揚と改善の推進									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	50							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				28	29	30	31			
3		業務スクラップ運動の推進	仕事カイゼンの取組の一つとして業務スクラップ部門を設け、業務スクラップ運動を推進する。					・業務の効率化	行政課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・T-1グランプリの中で、不必要な業務をなくして業務量を軽減する業務スクラップを取組みの視点として取り入れて業務改善の取組みを促進する。				
取組内容	【取組中】 ・T-1グランプリの提案書をチェック表として活用し、業務スクラップを取組みの視点として取り入れてT-1グランプリを実施した。				
取組による効果	・T-1グランプリの提案書について、13件の業務スクラップに関する取組みがあり、うち10件が実施完了した。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・T-1グランプリの取組として業務スクラップを実施することで、10件の業務について業務量が軽減され、業務の効率化が図られたため、目標どおりの効果達成度とした。				

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・業務スクラップの割合が全体の約8%と低いため、業務スクラップの推進を継続していく必要がある。
今後の具体的な取組予定	・引き続きT-1グランプリの中で、業務スクラップの取組みを実施し、さらなる業務の効率化を図る。

# 具体的取組評価結果票 (平成29年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	行政課							
施策	④ 業務改善の推進									
改革手段	1 業務改善の意識高揚と改善の推進									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	50							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				28	29	30	31		関係組織	
4		内部統制* の推進	業務の有効性及び効率性に関する事務リスクの評価(リスクマネジメント)を実施する。	.....	>>>	>>>	>>>	職員業務改善意識の向上 業務の効率化 法令等の遵守	行政課 関係各課	

## ○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政経営改革推進本部作業部会を設置し、内部統制の整備、運用に関する理解を深め、本市におけるリスクへの対応や内部統制推進体制等の検討を行う。</li> </ul>			
取組内容	<p style="text-align: center;">【調整中】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>内部統制の構築に関し、助言、指導等を得ることにより、適正な事務処理等の確保並びに組織及び行政運営の合理化を図るため、豊川市内部統制アドバイザーを設置した。</li> <li>行政経営改革推進本部作業部会を設置し、内部統制の整備、運用に関する理解を深めた。</li> </ul>			
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>内部統制アドバイザーの指導等により、職員が内部統制の重要性を認識し、理解を深めることができた。</li> <li>内部統制アドバイザーの助言等や、行政経営改革推進本部作業部会員の意見を受け、全庁的に取組むための導入方針を検討することができた。</li> </ul>			
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—	収入増加額・支出削減額実績額(千円)		—
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政経営改革推進本部作業部会を設置し、内部統制の整備、運用に関する職員の理解を深めるとともに、内部統制の運用に向けて検討する機会が設けられたことから、計画どおりの進捗度とした。</li> </ul>			

## ○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—
取組に対する外部評価・意見				

## ○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員に向けて内部統制の周知を図る必要がある。</li> <li>内部統制の推進方法を国の動向を踏まえて検討していく必要がある。</li> </ul>
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>内部統制アドバイザーによる人材育成を引き続き行う。</li> <li>業務手順の可視化を試行的に行う。</li> </ul>







#### 4 重点評価の結果(平成30年6月27日実施)

将来像	1 市民・協働	主管課	市民協働国際課
施策	① 市民参画の推進	アクションプラン 該当ページ	12
改革手段	2 市民参画機会の増加	報告書 該当ページ	4
件名	1 市民参画機会の増加		

##### ○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連区の会長の負担は大きく、OBの活用だけでは負担の軽減にならないと思うので今後も引き続き負担の軽減について考えていただきたい。</li> <li>・社会科授業で啓発を行うのであれば、市内全校で行うように指導が必要ではないか。</li> <li>・豊川市町内会応援事業所制度については、事業所として取り組みたいと考えるが、町内の方だけ優遇するなどの運用は難しいのではないか。</li> <li>・各町内会は、アパート、マンションにお住まいの方に町内会に加入してもらうことに苦勞している。</li> <li>・活動を積極的に行い加入世帯数が増えている点及び教育関係との連携が実施できた点を評価する。</li> </ul>		
-------------------	--	--	--

将来像	2 情報・共有	主管課	秘書課
施策	② 広報機能の強化	アクションプラン 該当ページ	19
改革手段	1 広報機能の強化	報告書 該当ページ	10
件名	3 広報に関する意識改革、協働化・民間活用		

##### ○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各課で確実にホームページに情報を発信できる職員体制を目指していただきたい。</li> <li>・民間の情報誌に市の情報を載せるのであれば、ガイドラインを作成した方がよいのではないか。</li> </ul>		
-------------------	--	--	--

## 重点評価の結果(平成30年7月18日実施)

将来像	3 財政・資産	主管課	企画政策課
施策	② 歳入の確保の強化	アクションプラン 該当ページ	28
改革手段	3 税金などの確保策の強化	報告書 該当ページ	14
件名	5 とよかわ応援寄附金の確保		

### ○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収入増加額の目標額の算定根拠を明確にすべきであるとする。</li> <li>・市内の観光施設でPRすることよりも、市外在住者へのPRを充実させる必要がある。</li> <li>・ふるさと納税の制度の目的を市民が十分に理解しているか疑問である。</li> <li>・豊川市を応援したくなるという取組みが必要である。</li> <li>・返礼品の品目数及び寄附者数が大幅に増加している点の評価する。</li> </ul>		
-------------------	--	--	--

将来像	4 組織・仕組	主管課	人事課
施策	② 柔軟な組織・権限の見直し	アクションプラン 該当ページ	37
改革手段	1 組織の見直し	報告書 該当ページ	19
件名	2 組織と定員の適正化		

### ○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間の立場から考えると公務員志望の方が多いと思っていたため、職員採用試験の応募者が減少していることに驚いた。</li> </ul>		
-------------------	---	--	--

## 重点評価の結果(平成30年8月8日実施)

将来像	5 人材・品質	主管課	人事課
施策	① 少数精鋭の推進	アクションプラン 該当ページ	44
改革手段	2 定員適正化の推進	報告書 該当ページ	23
件名	1 定員の適正化の推進		

### ○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術職員の採用数の減少は、市の業務運営に支障をきたす恐れがある。</li> <li>・定員適正化計画に臨時職員が含まれていないため、職員数と人件費などの経費との関係が分かりにくい。具体的取組評価結果票の中に、職員数だけ示すのではなく、人件費などの経費との関係も示した方が分かりやすい。</li> <li>・効果として「人件費の削減」を掲げているため、臨時職員の給与も含めて考える必要がある。</li> </ul>
-------------------	--

参考

■ 審議経過

期日	内容
平成30年 4月	主管課評価(自己評価)実施
5、6月	主管課評価(自己評価)結果の整理
6月	27日 第30回豊川市行政経営改革審議会での審議①
7月	18日 第31回豊川市行政経営改革審議会での審議②
8月	8日 第32回豊川市行政経営改革審議会での審議③
9、10月	報告書策定・確認・公表

■ 豊川市行政経営改革審議会委員

平成30年6月27日現在

氏名	役職名
阿部 聖	愛知大学 教授
見目 喜重	豊橋創造大学 教授
松下 紀人	豊川商工会議所 専務理事
夏目 喬之	豊川青年会議所 理事長
佐竹 宏仁	東海税理士会豊橋支部
瀬野 弘志	連合愛知三河東地域協議会 事務局長
曾田 光子	豊川信用金庫 常勤理事 経営企画部長
木藤 昇一	ひまわり農業協同組合 総合企画部長
仲野 雅俊	豊川市市民協働推進委員会 推薦
石黒 貴也	豊川市文化のまちづくり委員会 委員長
山川 和明	豊川市社会教育審議会 委員
麻生 佳子	公募
中村 信彦	公募



豊川市行政経営改革プラン  
行政経営改革アクションプラン

## 取組状況報告書

平成30年10月

《発行》

豊川市 総務部 行政課

〒442-8601 豊川市諏訪1丁目1番地

TEL : 0533-89-2123 FAX : 0533-89-2125

Email : gyosei@city.toyokawa.lg.jp